

選定テーマ・評価対象事業一覧

総務分科会

選定テーマ	シティセールスの更なる推進に向けて
選定理由	急速な高齢化社会を迎えようとしている多摩市を「オールドタウン」と言わせない、「活力のある街」「選ばれる街」「住んでもらえる街」を目指したシティセールスの取り組みを検証し更なる推進を求める。
選定テーマに関する事業 (評価対象事業)	① シティセールス推進事業 ② 若者のまちづくり推進事業
評価のポイント	シティセールス推進事業は、事業を開始した 2016 年からの取り組みとその実績を検証し、更なる推進の方向性を追求する。 若者のまちづくり推進事業は、多摩市若者会議のアイデアがどのように生かされているかを検証する。

健康福祉分科会

選定テーマ	大人の引きこもり
選定理由	40 歳以上の引きこもり中高年者は 61 万 3 千人に上る（内閣府調べ 2019 年）。 そのうち引きこもり始めた時期が 40 歳以降という回答は 57%にのぼり、不登校の延長とか若者特有の問題という捉え方では対応できない。横断的な総合福祉施策が必要であると考えた。
選定テーマに関する事業 (評価対象事業)	① 生活困窮者等支援事業 ② 子ども若者育成支援事業
評価のポイント	事業施策は引きこもりの早期発見につながっているか。 事業施策は 40 歳以上の大人の引きこもり者にもリーチしているか。 事業施策は大人の引きこもり特有の課題解決につながっているか。

生活環境分科会

選定テーマ	廃プラスチックの発生抑制に向けて
選定理由	平成 28 年度決算審査において、議会は「プラスチックごみの『発生抑制』を最重要とする政策誘導の明確化」を求めている。その後、世界的にもさらに廃プラ問題は深刻化しており、これまで以上の積極的な取組が必要だと考えるため。
選定テーマに関する事業 (評価対象事業)	① ごみ減量化推進事業 ② 資源化センター管理運営事業
評価のポイント	平成 28 年度の議会評価を踏まえた評価を行う。また、プラスチックごみについては行政活動を通じて、率先して発生抑制に取り組んでいるのかどうかも評価したい。例えば、学校給食における牛乳のストロー使用問題をどうするか等も視点の一つに加えていきたい。

子ども教育分科会

選定テーマ	子どもの健やかな育ちを支えるための保護者への支援
選定理由	子どもたちの「生きる力」を育むためには、学校、家庭、地域それぞれの教育力の向上が欠かせない。今回の決算審査では家庭に着目し、妊娠期から子育て期まで保護者を切れ目なく支援する体制が取れているかを評価したい。
選定テーマに関する事業 (評価対象事業)	① 多摩市立教育センター運営費 ② 子ども家庭支援センター事業 ③ 母子保健事業
評価のポイント	子育てで困った時、悩んだ時に、保護者が必要な支援を受けられているかどうか、また必要に応じて適切な相談を受けることができるかどうか等、妊娠期から子育て期まで切れ目なく、保護者に対して、行政として必要なだけの体制が取れているかどうか。